

## 土壤中の重金属等簡易・迅速分析法

### 標準作業手順書\*

技術名：エネルギー分散型蛍光X線法

使用可能な分析項目：カドミウム含有量

実証試験者：エスアイアイ・ナノテクノロジー株式会社

\* 本手順書は実証試験者が作成したものである。

なお、使用可能な技術及び分析項目等の記載部分を抜粋して掲載した。

## 現場での蛍光 X 線分析法による土壌試料測定手順

エスアイアイ・ナノテクノロジー株式会社

乾燥 : 採取した土壌試料をホットプレートで乾燥させる。(80 程度)



粉碎 : で乾燥させた土壌試料をメノウ乳鉢で粉碎する。



ふるい : で粉碎した土壌試料をポリふるいによりふるいにかける。  
(ふるい目メッシュ 19 で 2mm 以下)



セット : でふるい分けした土壌試料を専用試料容器に入れる。(約 2g 以上)



装置での測定 : 装置(SEA1100)にセットし測定



【測定条件】

定量方法 : バルク検量線法

測定時間 : 300秒

X線照射径 : 10mm

【検量線作成用標準物質】

Cd : KKS-1100-002-3、KKS-1100-002-5、KKS-1100-002-6

JFE テクノリサーチ製

以上